



日本木材学会 ダイバーシティ推進委員会 活動報告

ダイバーシティ推進委員会とは

- 2011年に発足した男女共同参画委員会は、2013年にダイバーシティ推進委員会として新たなスタートを切り、より多様な立場の方々の多様な形での学会参加を促進することを目的に、今期（2019--2020年度）は12名の委員で活動しています。
- 若手女性会員の比率増加に向けて様々な方策を提案していきます。女性研究者の研究継続支援のため、2014年から優秀女子学生賞を設立し、受賞者を輩出しています。
- 年次大会中にミーティングを企画し、様々な立場の方からの話題提供や議論の機会を設けています。
- 男女共同参画学協会連絡会行事への出席などに積極的に取り組んできました。



ダイバーシティ = 多様性

組織の中に多様な人材がいる方が、より柔軟で発展性のある組織となると考えられています

優秀女子学生賞にぜひご応募ください！

優秀女子学生賞は「木材学とそれに関連する分野で、優れた研究業績を収めて将来を嘱望される本学会女子学生会員」に毎年原則として2件以内授与されます。受賞者には賞状のほか、以下のような副賞が贈られます。ぜひ積極的にご応募下さい。



「イチイ・・・Day after Day」

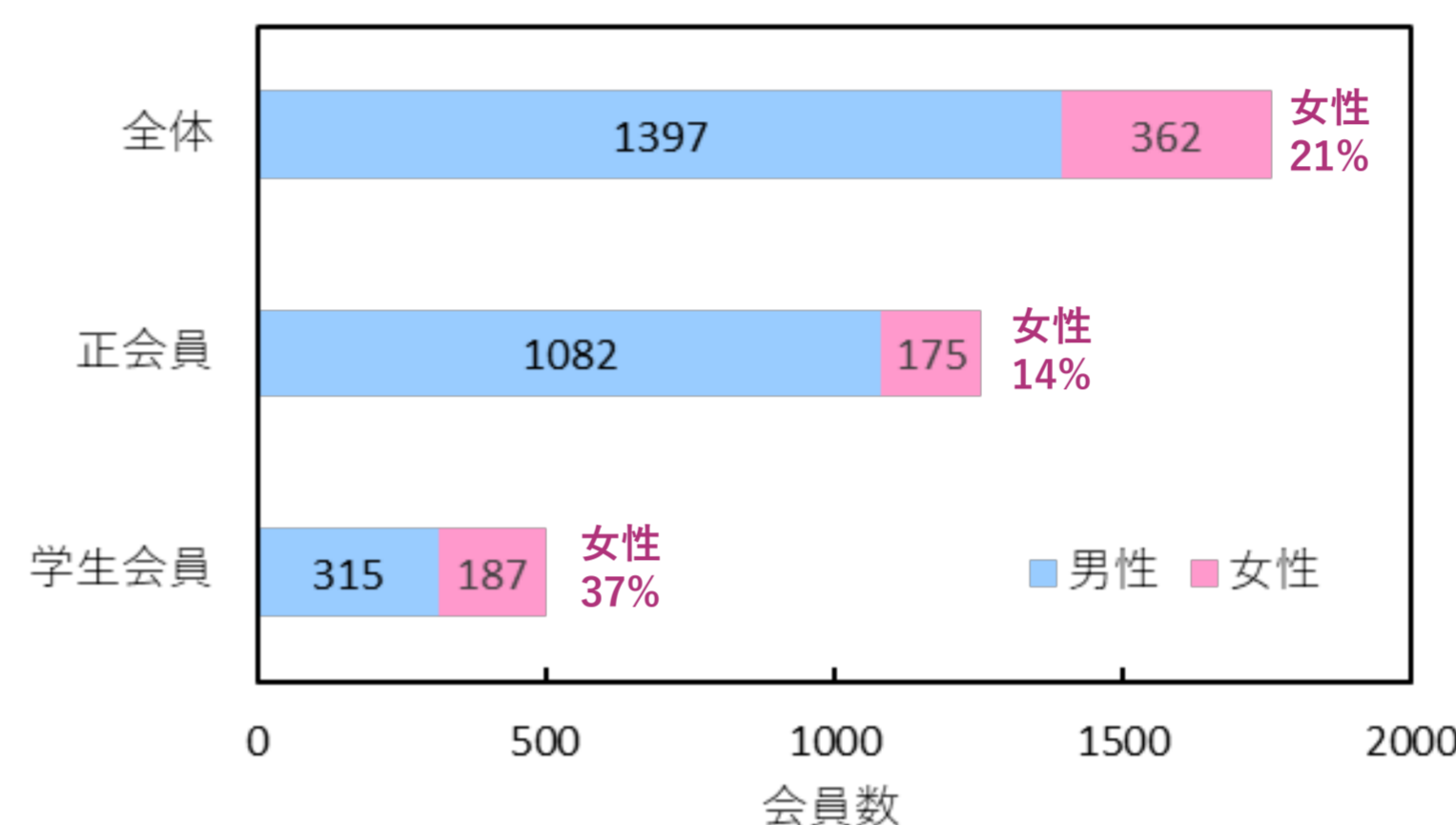
「イチイ」は北海道から九州まで自生し、古くから釈や玉串など神事にも使われてきた常緑針葉木です。岐阜県の位山が有名な産地で、堅く、割れにくく、反りにくい事から、仏壇や和家具などの材料として使われてきました。美しい木肌や光沢、そして加工性の良さから「一刀彫」の材料としても有名です。

今回「来る日も来る日も・・・Day after day」と名付けさせていただきました。コロナ禍でも自分で好きな形に作れる積木のトロフィーとしました。少しでも木に触れて、前を向いて欲しいとの願いを込めて...

提供/梶本銘木店(一社)木と住まい研究協会

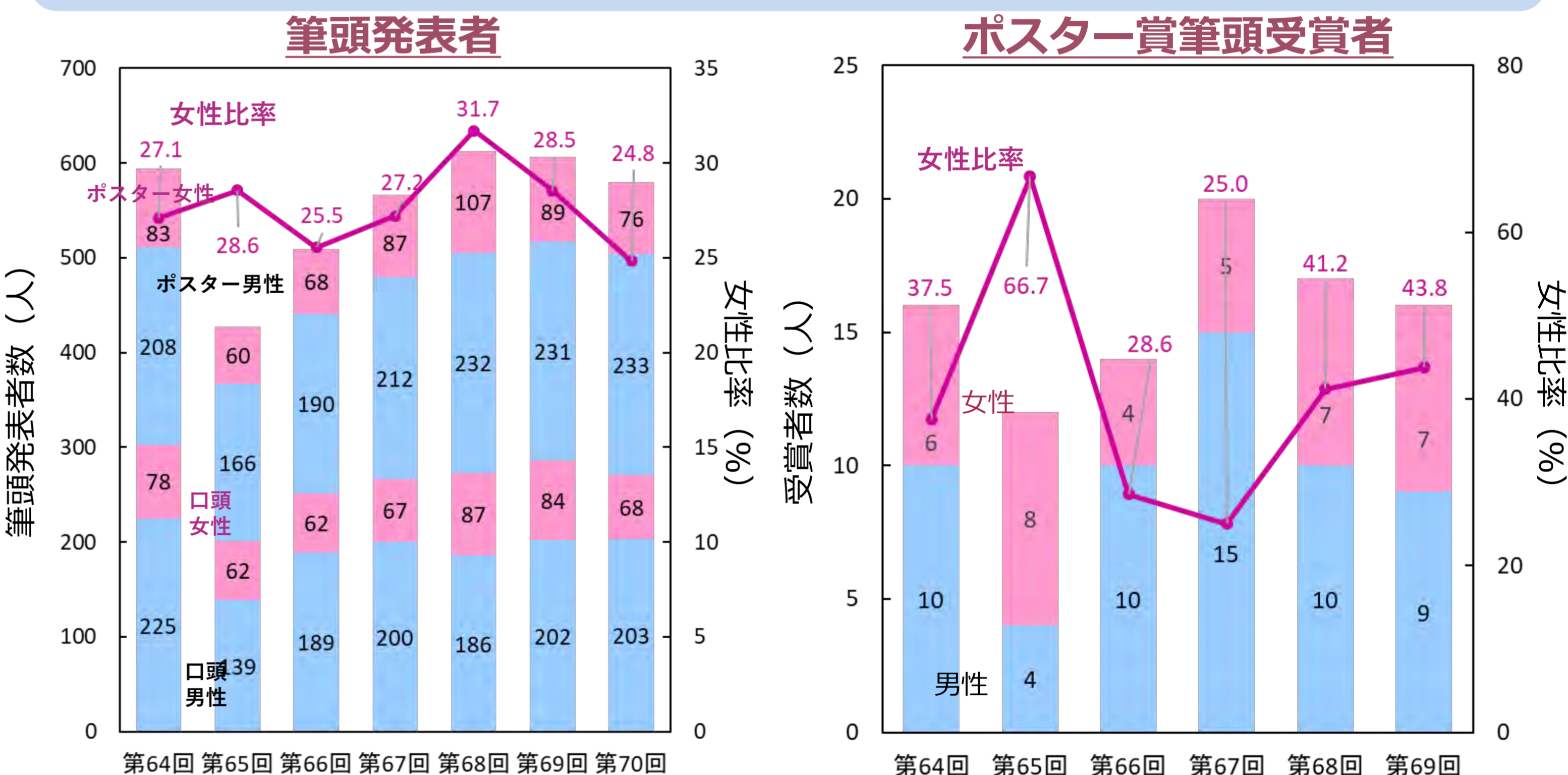
この副賞は、昭和女子大学環境デザイン学科に所属する【デザイナーの卵】の方々により、デザイン・製作されています。今年度の制作/昭和女子大学・環境デザイン学科・ナカダ研究室デザイン/松倉雪音(昭和女子大学3年)、ご指導/ナカダシロウ

会員数と年次大会参加者の女性比率



学生会員における女性比率に対して一般会員における女性比率が非常に低いことが木材学会の特徴です。

ダイバーシティ推進委員会では、本学会の年次大会における筆頭発表者およびポスター賞受賞者の女性比率を独自に調査しています。ともに女性の健闘が伺えます。



学会内外での活動

「コロナ渦下の研究者」アンケート

- 2020年は、新型コロナウイルス感染症により、学業や科学・技術活動に様々な変化がありました。日本木材学会と日本森林学会と合同で、「コロナ渦下の研究者」アンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。
- 集計結果は、右記のセッションで報告しました。

大会でのセッション

- 例年、ランチョンミーティングを行っていますが、第71回大会では日本森林学会と合同で、右記のとおりWebミーティングを開催しました。
- セッションの動画を学会HPで配信しています。どうぞご覧下さい。

日本森林学会・日本木材学会合同大会 男女共同参画学会企画

二学会におけるダイバーシティ推進の取り組みとこれから

～Withコロナ時代の学会に求められること～

オンライン開催 申込不要 参加無料

3月24日(水) 13:00～15:00

配信URLは森林学会・木材学会大会ウェブサイトへお知らせします。

※同日開催「聞いてみたい!女性研究者によるフィールドワーク&ライブイベント」
16:00～17:30 事前申込/定員20名
詳細は森林学会ウェブサイトへ!

プログラム

- 13:00～13:05 開会挨拶・趣旨説明 玉井幸治(森林学会総務担当理事/ダイバーシティ推進委員/森林総合研究所)
- 13:05～13:20 講演1 「ジェンダーギャップを減らすための社会参画教育」 黒田慶子(森林学会理事/神戸大学)
- 13:20～13:35 講演2 「木材学会におけるダイバーシティの未来」 藤澤秀次(木材学会ダイバーシティ推進委員/東大)
- 13:35～14:15 『コロナ禍の研究者アンケート』追跡調査報告
報告1 学協会全体の結果・木材学会の追跡調査結果の報告 中山栄子(木材学会ダイバーシティ推進委員/昭和女子大学)
報告2 森林学会の追跡調査結果の報告・今後の展望 高山範理(森林学会ダイバーシティ推進委員/森林総合研究所)
- 14:15～14:55 パネルディスカッション
テーマ: Withコロナ時代の学会に求められることは? 司会: 杉山淳司(木材学会ダイバーシティ推進委員/京都大学)
パネラー: 木材学会 中山栄子・藤澤秀次 森林学会 黒田慶子・高山範理・木村 恵(森林学会ダイバーシティ推進委員/森林総合研究所 林木育種センター)
- 14:55～15:00 閉会挨拶 飯島正浩(木材学会ダイバーシティ推進委員/信州大学)

共催: 日本森林学会ダイバーシティ推進委員会・日本木材学会ダイバーシティ推進委員会
後援: 男女共同参画学協会連絡会

学協会連絡会シンポジウム

- 男女共同参画学協会連絡会が主催するシンポジウム等に参加し、木材学会の活動をアピールしています。
- 特に優秀女子学生賞は、他学協会にない先駆的な取り組みとして注目を集めています。
- 2020年は、連絡会主催の「若手女性研究者のリーダーシップ育成とネットワーク構築のためのWorkshop」にも参加しました。



第1回 「Chienoki/チエノキ」
第2回 「她 michi」
第3回 「百年の時〜Dayと生きた木と」
第4回 「by Day〜」
第5回 「All my tomorrow」
第6回 「straight up」